

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 12 日

上場会社名 藤井産業株式会社 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 9906 URL <http://www.fujii.co.jp>  
 代表者 代表取締役社長 藤井 昌一  
 問合せ先責任者 常務取締役 社長室長兼経営企画部長 秋本 榮一 TEL (028)662-6018

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	41,170	7.4	738	△5.3	1,039	0.4	450	△19.1
19 年 3 月期第 3 四半期	38,350	6.7	780	63.4	1,034	50.6	556	104.7
19 年 3 月期	54,444		1,287		1,635		809	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	45	57	—	—
19 年 3 月期第 3 四半期	56	34	—	—
19 年 3 月期	81	89	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	34,163	14,090	38.0	1,312	98			
19 年 3 月期第 3 四半期	32,695	13,481	38.0	1,364	55			
19 年 3 月期	34,518	13,758	36.8	1,285	29			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20 年 3 月期第 3 四半期	137	484	△1,178	4,557				
19 年 3 月期第 3 四半期	△108	△371	432	4,619				
19 年 3 月期	819	△394	22	5,114				

2. 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	57,400	5.4	1,125	△12.6	1,470	△10.1	610	△24.6	61	76

### 3. その他

- |                                         |     |
|-----------------------------------------|-----|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無              | : 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無            | : 有 |

(注) 詳細は、4 ページの「4. その他」をご参照ください。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績に変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。  
なお、上記予想に関する事項は 3 ページの「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 19 年 4 月～12 月）におけるわが国経済は、原材料価格の高騰が続くとともに、サブプライムローン問題を背景とした米国経済の減速、改正建築基準法施行の影響による住宅着工戸数の大幅な落ち込みから、景気の先行きに不透明感が増してまいりました。

こうした中、当社グループは収益基盤の再構築、ソリューションビジネスの拡大を掲げ、事業の収益構造の再点検や環境・省エネ商材の提案営業を推進してまいりました。

この結果、当第 3 四半期の売上高は、411 億 70 百万円（前年同期比 7.4%増）、営業利益 7 億 38 百万円（前年同期比 5.3%減）、経常利益 10 億 39 百万円（前年同期比 0.4%増）、純利益は土地の減損損失計上等から 4 億 50 百万円（前年同期比 19.1%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は以下のとおりであります。

## （電設資材）

平成 19 年 6 月施行の改正建築基準法の影響から、住宅着工戸数が大幅に落ち込むなど、厳しい環境下での推移となりました。こうした中で、主力顧客の深堀り、栃木県庁の建て替え物件での売上等により、当事業の売上高は前年同期比 7.6%増の 220 億 19 百万円となりました。

## （産業システム）

機器制御は、主要顧客の設備投資の先送り、情報システムも文教システム等の発注案件が先送りとなり、設備システムは柏崎原発事故による設備投資の延期など、いずれの分野も低調な推移となりました。また、土木建設機械も公共投資削減の影響から新車販売、サービスともに低調な推移となり、当事業の売上高は、前年同期比 8.6%減の 122 億 14 百万円となりました。

## （施工）

建設資材は、栃木県庁の建て替え物件での売上もあつて、前年同期を上回る売上高となり、総合建築も大型案件の受注完工などで、前年同期を大幅に上回る完工高となりました。コンクリート圧送工事の売上高もシェア拡大効果から、好調な受注状況が続き前年同期を大きく上回り、当事業の売上高は、前年同期比 53.2%増の 69 億 37 百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期の総資産は、前連結会計年度末に比べ 3 億 54 百万円の減少となりました。

主な減少要因は、未成工事の増加によりたな卸資産が増加したものの、現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少、差入保証金の返還入金により投資その他の資産のその他が減少していることによります。

負債合計は、6 億 86 百万円の減少となりました。主な減少要因は、前受金の増加により流動負債のその他が増加したものの、短期借入金が増加していることによります。純資産は 3 億 32 百万円の増加となりました。

## （キャッシュ・フローの状況）

当第 3 四半期における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて 5 億 56 百万円減少し、45 億 57 百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、1 億 37 百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が 10 億 20 百万円となりましたが、未成工事の増加によりたな卸資産が増加したことや法人税等の支払によるものが主な要因であります。

投資活動の結果得られた資金は、4 億 84 百万円となりました。これは、保証金・敷金の返還による収入が主な要因であります。

財務活動の結果使用した資金は、11 億 78 百万円となりました。これは、グループ内の資金の有効活用を図り、短期借入金の返済を行ったことが主な要因であります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 3 四半期の業績につきましては、概ね計画どおりに推移していることから、平成 19 年 11 月 13 日に発表いたしました「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」に記載の業績予想と変更はございません。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等の計算は、簡便的な方法を採用しております。  
また、その他影響の僅少な事項についても、一部簡便な手続きを採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
当連結会計年度より法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得する有形固定資産については、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しております。  
なお、この変更に伴う営業利益、経常利益、税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4,619,509	4,557,627	△61,881		5,114,147
2. 受取手形及び売掛金	15,258,395	16,026,996	768,600		17,550,950
3. たな卸資産	3,698,736	5,062,064	1,363,328		2,668,441
4. その他	351,661	406,442	54,781		494,724
5. 貸倒引当金	△132,611	△119,235	13,375		△149,727
流動資産合計	23,795,692	25,933,895	2,138,203	9.0%	25,678,537
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	1,502,896	1,461,270	△41,626		1,488,833
(2) 土地	3,359,625	3,175,277	△184,348		3,350,251
(3) その他	236,573	243,510	6,936		246,645
有形固定資産合計	5,099,095	4,880,058	△219,037	△4.3%	5,085,730
2. 無形固定資産	96,710	69,415	△27,295	△28.2%	89,850
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,994,119	2,228,837	234,718		2,033,585
(2) その他	1,869,812	1,174,652	△695,159		1,765,985
(3) 貸倒引当金	△159,567	△122,874	36,693		△135,307
投資その他の資産合計	3,704,364	3,280,616	△423,747	△11.4%	3,664,263
固定資産合計	8,900,170	8,230,089	△670,080	△7.5%	8,839,844
資 産 合 計	32,695,862	34,163,985	1,468,123	4.5%	34,518,381

(単位:千円)

科 目	前四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	12,036,453	13,101,736	1,065,283		13,350,150
2. 短期借入金	4,410,000	2,980,000	△1,430,000		4,000,000
3. その他	1,299,788	2,492,625	1,192,836		1,917,423
流動負債合計	17,746,241	18,574,361	828,119	4.7%	19,267,573
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	923,491	927,947	4,456		915,043
2. その他	544,386	570,884	26,498		577,170
固定負債合計	1,467,877	1,498,832	30,955	2.1%	1,492,214
負債合計	19,214,118	20,073,193	859,075	4.5%	20,759,787
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,883,650	1,883,650	—		1,883,650
2. 資本剰余金	2,065,090	2,065,090	—		2,065,090
3. 利益剰余金	8,209,243	8,763,736	554,493		8,461,757
4. 自己株式	△54,155	△55,843	△1,687		△54,432
株主資本合計	12,103,827	12,656,632	552,805	4.6%	12,356,065
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	336,476	312,483	△23,992	△7.1%	342,087
III 少数株主持分	1,041,439	1,121,675	80,235	7.7%	1,060,441
純資産合計	13,481,743	14,090,791	609,048	4.5%	13,758,594
負債・純資産合計	32,695,862	34,163,985	1,468,123	4.5%	34,518,381

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	38,350,482	41,170,616	2,820,134	7.4%	54,444,356
II 売上原価	33,003,743	35,663,336	2,659,592	8.1%	46,883,615
売上総利益	5,346,738	5,507,279	160,541	3.0%	7,560,741
III 販売費及び一般管理費	4,566,192	4,768,471	202,279	4.4%	6,273,465
営業利益	780,545	738,808	△41,737	△5.3%	1,287,275
IV 営業外収益	331,829	379,865	48,036	14.5%	462,924
V 営業外費用	77,744	79,482	1,738	2.2%	114,565
経常利益	1,034,630	1,039,191	4,560	0.4%	1,635,633
VI 特別利益	62,288	148,985	86,696	139.2%	30,870
1. 投資有価証券売却益	1,210	118,120			1,210
2. 固定資産売却益	6,604	6,078			9,340
3. 貸倒引当金戻入益	54,474	24,785			20,319
VII 特別損失	19,186	167,967	148,781	775.4%	23,080
1. 減損損失	10,833	163,764			10,833
2. 投資有価証券評価損	1,499	—			1,499
3. 投資有価証券売却損	—	—			3,893
4. 固定資産除却損	6,852	—			6,852
5. 固定資産売却損	—	4,203			—
税金等調整前四半期(当期) 純利益	1,077,732	1,020,208	△57,524	△5.3%	1,643,424
税金費用	472,292	518,870	46,578	9.9%	771,336
少数株主利益(控除)	48,802	51,177	2,375	4.9%	62,934
四半期(当期)純利益	556,637	450,160	△106,477	△19.1%	809,152

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	前四半期	当四半期	前連結会計年度
	(平成 19 年 3 月期第 3 四半期)	(平成 20 年 3 月期第 3 四半期)	(平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,077,732	1,020,208	1,643,424
減価償却費	159,118	167,367	214,151
売上債権の増(△)・減額	1,519,541	1,523,953	△773,013
たな卸資産の増(△)・減額	△1,538,286	△2,393,623	△507,991
仕入債務の増・減(△)額	△764,949	△248,413	548,746
その他	△219,832	648,059	△45,162
小計	233,323	717,553	1,080,153
法人税等の支払額	△585,246	△862,684	△577,767
その他	243,677	283,038	317,280
営業活動によるキャッシュ・フロー	△108,245	137,907	819,666
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△364,160	△150,247	△404,037
保証金・敷金の返還による収入	—	612,233	—
その他	△6,959	22,178	9,920
投資活動によるキャッシュ・フロー	△371,119	484,165	△394,117
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増・減(△)額	550,000	△1,020,000	140,000
配当金の支払額	△108,689	△148,181	△108,689
その他	△8,724	△10,411	△9,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	432,586	△1,178,593	22,309
IV 現金及び現金同等物の増・減(△)額	△46,779	△556,520	447,859
V 現金及び現金同等物の期首残高	4,666,288	5,114,147	4,666,288
VI 現金及び現金同等物の期末残高	4,619,509	4,557,627	5,114,147



(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位：千円)

	電設資材	産業システム	施工	計	消去又は全社	連結
売上高	20,459,330	13,362,471	4,528,680	38,350,482	—	38,350,482

前四半期につきましては、開示しておりませんので売上高のみ記載いたします。

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)

(単位：千円)

	電設資材	産業システム	施工	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	22,019,158	12,214,457	6,937,000	41,170,616	—	41,170,616
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,724	29,488	44,790	85,003	(85,003)	—
計	22,029,883	12,243,945	6,981,790	41,255,620	(85,003)	41,170,616
営業費用	21,723,298	12,032,055	6,787,187	40,542,541	(110,733)	40,431,808
営業利益	306,585	211,890	194,602	713,078	25,729	738,808

(参考) 前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期)

(単位：千円)

	電設資材	産業システム	施工	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,145,831	18,398,974	6,899,550	54,444,356	—	54,444,356
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	17,630	63,480	4,294	85,404	(85,404)	—
計	29,163,461	18,462,455	6,903,844	54,529,761	(85,404)	54,444,356
営業費用	28,680,044	17,777,680	6,817,115	53,274,841	(117,760)	53,157,080
営業利益	483,416	684,774	86,729	1,254,920	32,355	1,287,275